

## 一般会計決算の内容

### 1 構成

決算は、次の6つの項目を表示しています。

項目	内容
歳入歳出決算書	歳入、歳出を「款、項」に区分し記載したものです。
歳入事項別明細書	「款、項、目、節」に区分し、歳入の具体的な内容を明示したものです。
歳出事項別明細書	「款、項、目、節」に区分し、歳出の具体的な内容を明示したものです。
実質収支に関する調書	歳入総額から歳出総額を差引いた額、実質収支額、財政調整基金への繰入額を記載したものです。
財産に関する調書	土地、建物、基金残高などを記載したものです。
市債明細書	市債の借入額、償還額、年度末残高を記載したものです。

### 2 各項目に係る説明

#### (1) 歳入歳出決算書、歳入事項別明細書、歳出事項別明細書

項目	内容
予算現額	当初予算額を基に、補正予算額や繰越額などを加減した最終の予算額です。
調定額	歳入を徴収しようとする場合に、歳入の内容（金額、歳入科目、納入義務者など）を調査し決定した額です。
収入済額	調定額のうち、実際に収入された額です。
不能欠損額	調定額のうち、時効などにより徴収できなくなった額です。
収入未済額	調定額のうち、当該年度内に収入できなかった額などです。
支出済額	予算現額のうち、実際に支出した額です。
翌年度繰越額	当該年度に事業が終了しなかったことなどにより、翌年度に繰越した額です。
不用額	予算現額のうち、執行しなかった額です。

#### (2) 実質収支に関する調書

項目	説明
歳入総額	歳入歳出決算書の収入済額の合計です。
歳出総額	歳入歳出決算書の支出済額の合計です。
歳入歳出差引額	歳入総額から歳出総額を差し引いた額です。
繰越明許費繰越額	当該年度に事業が終了しなかったことにより、翌年度に繰越した額です。
実質収支額	歳入歳出差引額から繰越明許費繰越額を差し引いた額です。

基金繰入額	実質収支額のうち、財政調整基金条例に基づき、財政調整基金に繰入れた額です。
-------	---------------------------------------

( 3 ) 財産に関する調書

行政財産	行政執行の物的手段として使う財産です。 その他の行政機関のうち、その他の施設は、西出張所（サンライトホール）、鶴瀬駅西口・東口整備事務所です。 公共用財産のうち、その他の施設は、保育所、図書館、コミュニティセンターなどです。
普通財産	行政財産以外の財産です。

3 款、項の内容

歳入、歳出の款、項は、次の表のとおりです。

( 1 ) 歳入

款	項
1 市税	1 市民税
	2 固定資産税
	3 軽自動車税
	4 市たばこ税
	5 都市計画税
2 地方譲与税	1 自動車重量譲与税
	2 地方揮発油譲与税
3 利子割交付金	1 利子割交付金
4 配当割交付金	1 配当割交付金
5 株式等譲渡所得割交付金	1 株式等譲渡所得割交付金
6 地方消費税交付金	1 地方消費税交付金
7 ゴルフ場利用税交付金	1 ゴルフ場利用税交付金
8 自動車取得税交付金	1 自動車取得税交付金
9 地方特例交付金	1 地方特例交付金
10 地方交付税	1 地方交付税
11 交通安全対策特別交付金	1 交通安全対策特別交付金
12 分担金及び負担金	1 分担金
	2 負担金
13 使用料及び手数料	1 使用料
	2 手数料
14 国庫支出金	1 国庫負担金
	2 国庫補助金
	3 国庫委託金
15 県支出金	1 県負担金

	2 県補助金
	3 県委託金
16 財産収入	1 財産運用収入
	2 財産売払収入
17 寄附金	1 寄附金
18 繰入金	1 基金繰入金
	2 特別会計繰入金
19 繰越金	1 繰越金
20 諸収入	1 延滞金加算金及び過料
	2 市預金利子
	3 受託事業収入
	4 貸付金元利収入
	5 雑入
21 市債	1 市債

( 2 ) 歳出

款	項
1 議会費	1 議会費
2 総務費	1 総務管理費
	2 徴税費
	3 戸籍住民基本台帳費
	4 選挙費
	5 統計調査費
	6 監査委員費
3 民生費	1 社会福祉費
	2 児童福祉費
	3 生活保護費
	4 災害救助費
4 衛生費	1 保健衛生費
	2 清掃費
5 労働費	1 労働諸費
6 農林水産業費	1 農業費
7 商工費	1 商工費
8 土木費	1 土木管理費
	2 道路橋梁費
	3 河川費
	4 都市計画費
	5 住宅費

9 消防費	1 消防費
10 教育費	1 教育総務費
	2 小学校費
	3 中学校費
	4 幼稚園費
	5 特別支援学校費
	6 社会教育費
	7 保健体育費
11 災害復旧費	1 公共土木施設災害復旧費
12 公債費	1 公債費
13 予備費	1 予備費